

A

日常の買い物に関するアンケート調査

このアンケート調査を受け取った皆様へ

この度は、本調査をお受けいただきありがとうございます。

本調査は、皆様の日常の買い物の実態や、サービスの利用状況などをお聞きし、県及び市町村が、必要な施策を検討するために行うものです。下記を御確認のうえ、アンケートへの御回答をいただきますよう、お願いいたします。

記

回答について

- ◆ 回答にかかる時間は、10～15分程度です。
- ◆ 本調査は、食料品や日用品などの生活必需品に関する買い物を対象とします。家具やブランド品の購入、飲食店での食事などは対象外ですので御注意ください。

答え方

1. 回答は、選択肢のあてはまる番号に○をつけてください。
2. 回答する○の数を指定している問いがあります。
3. 「その他」に○をつけた場合は、()の中に具体的に記入してください。
4. 詳細な情報や理由に関する質問がありますので、の中に回答を記入してください。

アンケートの返送について

- ◆ 回答を記入したアンケート用紙は、同封の返信用封筒に封入して郵便ポストに投函してください。切手は不要です。

令和5年7月7日(金)までに、御回答をお願いします。

遠送先：〒890-0055 鹿児島市上荒田町1-3番12号 協同組合鹿児島みらい研究所

調査結果について

本調査の結果は、個人の回答内容が分からない状態で県のホームページにて公表する予定です。

本調査で得られた情報は、県及び市町村が、日常の買い物に関して必要な施策を検討するために利用し、本目的以外には利用いたしません。また、当該情報については適切に管理します。

問い合わせ先

県の委託先：協同組合鹿児島みらい研究所 (電話：099-812-1691)
 県の担当課：鹿児島県総合政策部地域政策課 (電話：099-286-2428)

お忙しいところ恐れ入りますが、御協力よろしくお願いいたします。

A. 世帯のことについておたずねします

問1 世帯主の方の性別を教えてください。(記入は任意です)

1. 男性	2. 女性	3. ()
-------	-------	--------

問2 世帯主の方の年齢を教えてください。(令和5年4月1日現在) (○は1つ)

1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳以上

問3 同居している世帯構成を教えてください。(○は1つ)

1. 単身世帯	2. 夫婦世帯	3. 二世帯世帯(親と子など)
4. 三世帯世帯(親と子と孫など)	5. その他()	

問4 世帯主の方のご職業を教えてください。(○は1つ)

1. 自営業	2. 会社員・公務員	3. パート・アルバイト
4. 専業主婦・主夫	5. 学生	6. 無職
7. その他()		

問5 配偶者がいらっしゃる方へおたずねします。
配偶者のご職業を教えてください。(○は1つ)

1. 自営業	2. 会社員・公務員	3. パート・アルバイト
4. 専業主婦・主夫	5. 学生	6. 無職
7. その他()		

問6 お子さんがいらっしゃる方へおたずねします。
お子さんはどれに当てはまりますか。別居の場合も教えてください。
(あてはまるもの全てに○)

1. 乳児(1歳未満)	2. 幼児(1歳以上)	3. 小学生
4. 中学生	5. 高校生、大学生(高専、短大、専門学校を含む)	
6. 学校を卒業した未婚の子ども	7. 結婚した子ども	

B. 現状の買い物の実態についておたずねします

a. 生活必需品(食料品・日用品)の調達者

問7 生活必需品(食料品・日用品)の主な調達者ほどなたですか。(○は1つ)

1. 世帯主	2. 世帯主の配偶者	3. 世帯主の親
4. 世帯主の子	5. 世帯主の孫	6. その他()

問8 問7でお答えになった方の年齢を教えてください。(令和5年4月1日現在)
(○は1つ)

1. 10歳未満	2. 10歳代	3. 20歳代	4. 30歳代
5. 40歳代	6. 50歳代	7. 60歳代	8. 70歳代
9. 80歳以上			

問9 生活必需品の主な調達者以外に、生活必需品の調達を頼めるような、別居の子や兄弟、親戚等が近所にお住まいですか。(○は1つ)

1. いる
→ その方は御自身からみてどのような関係ですか。(例：子ども、弟など)
→ その方は、どのような交通手段で生活必需品の調達を行いますか。
→ その方は、どのくらい遠くにお住まいですか。(例：車で20分)
で 分
2. いない

b. 買い物の頻度

問10 買い物(生活必需品の調達)は、どのくらいの頻度で行いますか。(○は1つ)

1. 毎日	2. 週2～3日程度
3. 週1日程度	4. その他()

C. 買い物支援のニーズについておたずねします

a. 配送サービス・移動販売サービス

問32 お住まいの集落には、配送サービス・移動販売サービスが提供されていますか。また利用したことがありますか。(○は1つ)

1. 提供されており、利用したことがある	(⇒問33へ)
2. 提供されているが、利用したことはない	(⇒問34へ)
3. 提供されていない	} (⇒問35へ)
4. 分からない	

問33 問32で「1. 提供されており、利用したことがある」と回答した方へおたずねします。以下のa～fについて教えてください。

a. どのようなサービスを利用しましたか。(例：毎月曜日、移動販売車が巡回してくる)	
b. そのサービスの提供主体はどこですか。(例：〇〇スーパー)	
c. 料金はいくらでしたか。(例：商品代+500円)	
d. これまでに何回利用しましたか。	
e. 今後も利用したいですか。(○は1つ)	
1. 利用したい	2. 利用したくない
f. 改善してほしい点がありますか。(例：〇時に移動販売車がくるが、●時の方が良い、利用料金が安い など)	

⇒問36へお進みください

問34 問32で「2. 提供されているが、利用したことばない」と回答した方へおたずねします。

利用したことがない理由を教えてください。

(例：利用料金が高い、利用したい時間帯の都合が悪い、配送・移動に時間がかかる)

⇒問36へお進みください

問35 問32で「3. 提供されていない」「4. 分からない」と回答した方へおたずねします。

配送サービス・移動販売サービスの利用希望がありますか。(○は1つ)

1. あれば毎日利用する
2. あれば週に数日は利用する
3. あればたまに利用する
4. 使わない
5. 分からない

⇒問36へお進みください

問36 配送サービス・移動販売サービスを最も利用したい時間帯はいつですか。(○は1つ)

※ サービスを利用したことがある方もない方も、最も都合の良い時間帯を教えてください。

1. 午前9～12時	2. 午後0時～3時
3. 午後3～6時	4. 午後6～9時

問37 配送サービス・移動販売サービスの追加料金(運送料等)は、1回あたりいくらまで許容できますか。(○は1つ)

1. 追加料金が発生するなら利用しない	2. 500円以内
3. 1,000円以内	4. 1,000円以上(円)

b. 送迎サービス

問38 お住まいの集落には、送迎サービスが提供されていますか。また利用したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 提供されており、利用したことがある | (⇒問39へ) |
| 2. 提供されているが、利用したことはない | (⇒問40へ) |
| 3. 提供されていない | } (⇒問41へ) |
| 4. 分からない | |

問39 問38で「1. 提供されており、利用したことがある」と回答した方へおたずねします。
以下のa～fについて教えてください。

- | | |
|-----------------------------------------------------|------------|
| a. どのようなサービスを利用しましたか。(例：毎週月曜日、送迎車がくる) | |
| b. そのサービスの提供主体はどこですか。(例：〇〇スーパー) | |
| c. 料金はいくらでしたか。(例：商品代+500円) | |
| d. これまでに何回利用しましたか。 | |
| e. 今後も利用したいですか。(○は1つ) | |
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない |
| f. 改善してほしい点がありますか。(例：〇時に送迎車がくるが、●時の方が良い、利用料金が高い など) | |

⇒問42へお進みください

問40 問38で「2. 提供されているが、利用したことばない」と回答した方へおたずねします。

利用したことがない理由を教えてください。
(例：利用料金が安い、利用したい時間帯の都合が悪い)

--

⇒問42へお進みください

問41 問38で「3. 提供されていない」「4. 分からない」と回答した方へおたずねします。

送迎サービスの利用希望がありますか。(○は1つ)

- | |
|-----------------|
| 1. あれば毎日利用する |
| 2. あれば週に数日は利用する |
| 3. あればたまに利用する |
| 4. 使わない |
| 5. 分からない |

⇒問42へお進みください

問42 送迎サービスを最も利用したい時間帯はいつですか。(○は1つ)

※ サービスを利用したことがある方もない方も、最も都合の良い時間帯を教えてください。

- | | |
|------------|------------|
| 1. 午前9～12時 | 2. 午後0時～3時 |
| 3. 午後3～6時 | 4. 午後6～9時 |

問43 送迎サービスの追加料金は、1回あたりいくらまで許容できますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 追加料金が発生するなら利用しない | 2. 500円以内 |
| 3. 1,000円以内 | 4. 1,000円以上 (円) |

問46 買い物（生活必需品の調達）に対して、必要と考える行政からの支援（補助金含む）がございましたら、教えてください。
 （例：市役所・町村役場に相談窓口を設置する、買い物支援の情報発信 など）

E. 買い物に対する不安についておたずねします

問47 ここまで回答いただいた内容以外で、現在、買い物（生活必需品の調達）について何か不便や支障を感じていましたら、その不便や支障について教えてください。
 （例：高齢で買い物に出ることが困難、疾病で買い物に出ることが困難、障害で買い物に出ることが困難 など）

問48 将来的な買い物（生活必需品の調達）に関する不安がございましたら、教えてください。

アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。
 同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストに投函してください。

（集券No. 1-2-2）
 ※ 集券Noは個人を特定するものではありません。

C. その他（配送・移動販売、送迎サービス以外）

問44 配送・移動販売、送迎サービス以外に、買い物支援サービスを利用したことのある方におたずねします。
 以下のa～fについて教えてください。

a. どのようなサービスを利用しましたか。	
b. そのサービスの提供主体はどこですか。	
c. 料金はいくらでしたか。	
d. これまでに何回利用しましたか。	
e. 今後も利用したいですか。（○は1つ）	
1. 利用したい	2. 利用したくない
f. 改善してほしい点がありますか。	

D. 必要と考える支援（施策）についておたずねします

問45 買い物（生活必需品の調達）に対して、必要と考えるサービス（移動販売や配送など）がございましたら、教えてください。

B

日常の買い物に関するアンケート調査
(集落の代表者様)

このアンケート調査を受け取った集落の代表者様へ

この度は、本調査をお受けいただきありがとうございます。本調査は、県及び市町村が、日常の買い物に関する必要な施策を検討するために実施させていただきます。

本調査は、県及び市町村が、日常の買い物に関する必要な施策を検討するために実施させていただきます。

この度は、本調査をお受けいただきありがとうございます。本調査は、県及び市町村が、日常の買い物に関する必要な施策を検討するために実施させていただきます。

この度は、本調査をお受けいただきありがとうございます。本調査は、県及び市町村が、日常の買い物に関する必要な施策を検討するために実施させていただきます。

この度は、本調査をお受けいただきありがとうございます。本調査は、県及び市町村が、日常の買い物に関する必要な施策を検討するために実施させていただきます。

この度は、本調査をお受けいただきありがとうございます。本調査は、県及び市町村が、日常の買い物に関する必要な施策を検討するために実施させていただきます。

この度は、本調査をお受けいただきありがとうございます。本調査は、県及び市町村が、日常の買い物に関する必要な施策を検討するために実施させていただきます。

この度は、本調査をお受けいただきありがとうございます。本調査は、県及び市町村が、日常の買い物に関する必要な施策を検討するために実施させていただきます。

この度は、本調査をお受けいただきありがとうございます。本調査は、県及び市町村が、日常の買い物に関する必要な施策を検討するために実施させていただきます。

アンケートの返送について

◆ 回答を記入したアンケート用紙は、同封の返信用封筒に封入して郵便ポストに投函してください。切手は不要です。

※ 返信用封筒に、2種類とも同封してください。

令和 5年 7月 7日 (金) までに、御回答をお願いします。

買い物弱者について

本調査における「買い物弱者」は、「流通機能や交通網の弱体化とともに、食料品等の日常の買い物に困難な状況に置かれている人々」のことを指します。

※ 経済連業者による定義

回答について

◆ 集落の代表者様用アンケートの回答にかかる時間は、10分程度です。

◆ 本調査は、食料品や日用品などの生活必需品に関する買い物を対象とします。家具やブランド品の購入、飲食店での食事などは対象外ですので御注意ください。

回答方

1. 回答は、選択肢のあてはまる番号に○をつけてください。

2. 回答する○の数を指定している問いがあります。

3. 「その他」に○をつけた場合は、()の中に具体的に記入してください。

4. 詳細な情報や理由に関する質問がありますので、()の中に回答を記入してください。

調査結果について

本調査の結果は、個人の回答内容が分からない状態で県のホームページにて公表予定です。

本調査で得られた情報は、県及び市町村が、日常の買い物に関する必要な施策を検討するために利用し、本目的以外には利用いたしません。また、当該情報については適切に管理します。

問い合わせ先

県の委託先：協同組合鹿児島みらい研究所 (電話：099-812-1691)

県の担当課：鹿児島県総合政策部地域政策課 (電話：099-286-2428)

お忙しいところ恐れ入りますが、御協力よろしくお願いたします。

◆ 集落の代表者様に御回答いただくもの

1. 集落の代表者様用アンケート	B
2. 各世帯用アンケート	A

◆ 集落の各世帯に御回答いただくもの

2. 各世帯用アンケート	A
--------------	---

集落の代表者様には、アンケート2種類とも御回答いただくうえ、9世帯への御配布も願います。大変お手数おかけしますが、何卒よろしくお願いいたします。

A. 集落内の買い物環境の変化についておたずねします

問1 おおよそ10年間で感じる、集落における日常の買い物環境の変化がありましたら、教えてください。(それぞれの項目にあてはまるもの全てに○)

① 買い物について

1. 店舗が減った	2. 店舗が増えた
3. 営業時間が短くなった	4. 営業時間が長くなった
5. 品数が減った	6. 品数が増えた
7. その他(具体的に:)	

② 交通について

1. 買い物に支障が出るほどに便数が減った
2. 便数が増えた
3. 買い物に支障が出るほど運賃が高くなった
4. 運賃が安くなった
5. 買い物先と集落をつなぐ路線が廃止された
6. 買い物先と集落をつなぐ路線が新設された
7. その他(具体的に:)

③ 買い物支援策について(行政の取り組みが民間事業者の取り組みかは問いません)

1. 買い物に使えるサービス(移動販売や宅配など)が増えた → そのサービスについて、下記空欄に詳しく御記入ください。 (例:〇〇スーパーの移動販売車が週に3回来る。)
2. 補助が出るようになった(タクシーチケットなど) → その補助について、下記空欄に詳しく御記入ください。 (例:〇歳以上であれば、住んでいる市町村からタクシーチケットが月●●円が支給される。)
3. 特になし

B. 集落の交通についておたずねします

問2 集落から、集落外の買い物先(集落の方がよく行くと思われる集落外の買い物先)への公共の交通手段をおたずねします。

集落内の主なバス停・駅名	
1日の便数	
その交通手段で到達できる買い物先	店舗名:
その買い物先までにかかる時間	片道:約 時間 分
その買い物先までにかかる費用	片道: 円

問3 最寄りのバス停又は駅までの距離と時間を教えてください。
(それぞれの項目に○は1つ)

① 距離

1. 500m以内	2. 1km以内
3. 3km以内	4. 3km以上

② 時間

1. 5分以内	2. 10分以内
3. 30分以内	4. 60分以内
5. それ以上(分)	

C. 集落における買い物弱者支援の取組についておたずねします

問4 集落における買い物対策に関する話し合いや独自の取り組みがありますか。
(〇は1つ)

1. ある	→ その内容を、下記空欄に詳しく御記入ください。
2. ない	

問5 近隣の集落と合同で行う、買い物対策に関する話し合いや独自の取り組みがありますか。(〇は1つ)

1. ある	→ その内容を、下記空欄に詳しく御記入ください。
2. ない	

問6 集落内に NPO 法人や営農支援組織など集落の福祉や産業を支援する組織・グループがありますか。(〇は1つ)

1. ある	→ その組織・グループの取り組み内容を、下記空欄に詳しく御記入ください。(⇒問7へ)
2. ない	(⇒問8へ)

問7 問6で「1. ある」とお答えした方におたずねします。
問6と同様の組織・グループが集落外にあり、支援してもらっている例がありますか。(〇は1つ)

1. ある	→ その内容を、下記空欄に詳しく御記入ください。
2. ない	

D. 必要と考える支援（施策）についておたずねします

問8 集落において、買い物弱者への支援に係る取り組みに対し、必要と考えるサービス（移動販売や宅配など）がございましたら、教えてください。

--

問9 集落において、買い物弱者への支援に係る取り組みに対し、必要と考える行政からの支援（補助金含む）がございましたら、具体的に教えてください。

- (例：移動販売車の購入補助
コミュニティバスやデマンドタクシー（注1）の運行
買い物支援を行う業者のあっせん
買い物支援の情報発信
相対窓口の設置
トローンを活用した物流システムの構築 など)
(注1) 利用者の自宅と指定された目的地と間を、ドア to ドアで運行する「予約制の乗合タクシー」

--

E. 集落における買い物弱者の現状についておたずねします

問10 ご自身の集落において、日常の買い物にお困りの方がいらっしゃいますか。
(〇は1つ)

1. いると思う	(⇒問11へ)
2. いないと思う	}
3. 分からない	

問11 問10で「1. いると思う」とお答えした方におたずねします。その方はどのようなことでお困りですか。分かる範囲で教えてください。
(例：車の運転ができないため、自力で買い物に行けない。)

問12 問10で「1. いると思う」とお答えした方におたずねします。その方は、買い物についての困りごとに、どのように対処していますか。分かる範囲で教えてください。
(例：近くに住む家族に定期的に買い物へ連れて行ってもらう。)

問13 集落において、日常の買い物に困ってしまう要因はどこにあると思いますか。
(例：集落内に店舗がなく、スーパーなども遠いこと。
高齢者が多く、自由に動ける範囲が限られていること。
交通アクセスが悪いこと。移動販売車などの交換サービスがないこと。
集落内の人口減少により、相互の助け合いが薄れてきていること。)

問14 集落における、買い物弱者への支援に対する危機感や、その他御意見がございましたら教えてください。

アンケートに御協力いただき、ありがとうございます。
各世帯用アンケートと一緒に、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストに投函してください。

(集落No. 1-2-2)

※ 集落Noは個人を特定するものではありません。

C

**日常の買い物に関するアンケート調査
(買い物支援サービスを行う事業者様)**

このアンケート調査を受け取った事業者様へ

この度は、本調査をお受けいただきありがとうございます。

本調査は、事業者様が提供されている買い物支援サービスについて、その実態や利用状況などをお聞きし、県及び市町村が、必要な施策を検討するために行うものです。下記を御確認のうえ、アンケートへの御回答をいただきますよう、お願いいたします。

記

回答について

- ◆ 回答にかかる時間は、10～15分程度です。
- ◆ 本調査は、食料品や日用品などの生活必需品に関する買い物を対象とします。家具やブランド品など、買い回りの買ひ物は対象外ですので御注意ください。

アンケートの返送について

- ◆ 回答を記入したアンケート用紙は、同封の返信用封筒に封入して郵便ポストに投函してください。切手は不要です。

回答期限

令和5年7月7日（金）までに、御回答をお願いします。

返送先：〒890-0055 鹿児島市上荒田町13番12号 協同組合鹿児島みらい研究所

調査結果について

本調査の結果は、各事業者様の回答内容が分からない状態で県のホームページにて公表する予定です。また、市町村に対しては、今後の施策の検討に活用するため、調査結果の全てを情報提供する予定です。

本調査で得られた情報は、県及び市町村が、日常の買い物に関し必要な施策を検討するために利用し、本目的以外には利用いたしません。また、当該情報については適切に管理します。

問い合わせ先

県の委託先：協同組合鹿児島みらい研究所（電話：099-812-1691）
県の担当課：鹿児島県総合政策部地域政策課（電話：099-286-2428）

お忙しいところ恐れ入りますが、御協力よろしくお願いたします。

A. 事業者の情報についておたずねします

F1 事業者の情報についてお書きください。

ふりがな	
事業所の名称	※ 支社・営業所等名まで
住所	〒
代表者名	
調査票 記入者名	
電話番号	
メールアドレス	

B. 事業者の概要についておたずねします

問1 提供している買い物支援サービスの種類について教えてください。

(例：店舗開設(常設・臨時)、自動販売機、宅配、移動販売、交通(コミュニティバス・買物バス・送迎)、買物代行、配食、会食交流会、その他(配達、買い物付き添い、買い物ツアー)

--

問2 事業者の組織形態を教えてください。

(例：企業、組合・団体、NPO、個人 など)

--

問3 事業所の従業員数を教えてください。(非正規を含む)

_____人

問4 買い物支援サービス以外の業務で行っていることがありますら、教えてください。

--

C. 提供している買い物支援サービスについておたずねします

問5 買い物支援サービスを始めた経緯について教えてください。

--

問6 買い物支援サービスに必要な機器や車両等がありましたら、教えてください。

--

問7 買い物支援サービスについて、下記項目を教えてください。

a. 対象者を限定していますか。している場合は、どのような方を対象にされているか具体的に教えてください。 (例：〇歳以上の方、車等のない方、疾病や障害のある方 など)
1. していない
2. している (具体的に：)
b. 対象の範囲はどこですか。(例：〇〇集落、〇〇市の全域など)
c. 上記対象範囲の選定基準を教えてください。 (例：おおよそ人口〇人の範囲、事業所から〇km以内の距離、希望があればどこでも など)

d. サービスの提供頻度を教えてください。 (例：週〇回、第1週は月・水で第2週は火・木 など)
e. 1ヶ月の平均利用者数を教えてください。 ()人
f. 利用者の特徴を教えてください。(例：〇歳以上の方が多い、女性が多いなど)
g. 利用者からの声を教えてください (不平・不満を含む)
h. 抱える課題や、実施に当たっての懸念がありましたら教えてください。

D. 必要と考える支援（施策）についておたずねします

問9 提供している買い物支援サービスについて、既に補助金を活用した実績がございますか。

1. ある	(⇒問10へ)
2. ない	(⇒問11へ)

問10 問9で「1. ある」とお答えした方におたずねします。下記について、分かる範囲で教えてください。

補助主体	※ 例：〇〇市
補助金名	※ 例：移動販売車補助事業
全体事業額	※ 例：〇〇千円
補助額	※ 例：〇〇千円

問11 提供している買い物支援サービスが抱える課題を解決するために必要と考える、行政からの支援についての要望がございましたら、教えてください。
 (例：移動販売車の車両購入経費を補助してほしい、県内の買い物支援に関する情報を一元化してほしい など)

--

i. 現在行っている、他の団体や事業者、行政との連携がありましたら教えてください。

問8 買い物支援サービスの継続性や工夫等について、差し支えない範囲で、下記項目を教えてください。

a. 事業の継続に必要なこと、活用している補助、工夫などを教えてください。
b. 事業の継続の課題を教えてください。
c. 既に終了した取組がある場合、継続できなかった理由を教えてください。

問12 既に提供している買い物支援サービスに限らず、買い物弱者への支援のために必要と考える行政からの支援（補助金含む）について教えてください。

- （例：市役所・町村役場に相談窓口を設置してほしい
- 市町村・地域・他の事業者等との連携・ネットワークづくりの場がほしい
- コミュニティバスやデマンドタクシー（注1）を運行してほしい
- Maas（注2）を導入してほしい
- ドローンによる配達事業を実施してほしい
- 買い物に困っている方々に自社のサービスを紹介する手助けをしてほしい など）

（注1）利用者の自宅と指定された目的地と間を、ドア to ドアで運行する「予約制の乗合タクシー」

（注2）地域住民や旅行者一人一人のトリップ単位での移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせる検索・予約・決済等を一括で行うサービスであり、観光や医療等に目的地における交通以外のサービス等との連携により、移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する手段

問13 その他、買い物弱者への支援に対する御意見やお考え、今後の展開やビジョン等を教えてください。

- （例：ドローン物流の発展が今後のカギとなるのではないかと
- 〇〇社の〇〇システムが買い物支援サービスに活用できるのではないかといい連携を検討している など）

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて郵便ポストに投函してください。

